

令和7年度

資料1

社会教育課



R8. 2. 25時点
※暫定版

社会教育事業報告

郷土資料館



読書推進課



恵庭市教育委員会

－ 目 次 －

1. 社会教育課

(1) 家庭教育	P. 1
(2) 青少年教育	P. 3
(3) 成人教育	P. 6
(4) 高齢者教育	P. 7
(5) 女性活動支援	P. 1 1
(6) 地域教育	P. 1 2
(7) 文化振興	P. 1 3
(8) 公民館	P. 1 5
(9) かしわのもり	P. 1 7

2. 読書推進課

(1) 読書推進	P. 2 0
----------	-------	--------

3. 郷土資料館

(1) 郷土資料館	P. 3 5
-----------	-------	--------

【社会教育課】

領域：家庭教育

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額 (千円)	備考
継続	家庭教育支援事業 *学びカフェ推進事業	4月19日	えにあす	367名・大人と子ども (前年度147名・大人と子ども)	家庭教育ナビゲーターが中心となり、子育てや家事など様々な話題で交流を行いながら、緩やかな学びあいの場「はびナビカフェ あたしん家」を実施し、市内の保護者すべてが学びの機会に触れることができる環境を整備。 ・4月19日「ふれあいサロン おはな」 ・5月10日「ふれあいサロン おはな」 ・5月17日「ひみつきち」 ・6月17日「親かふえ」 ・6月21日「ひみつきち」 ・6月21日「ふれあいサロンおはな」 ・7月12日「ひみつきち」 ・7月25日「親かふえ」 ・7月26日「ふれあいサロンおはな」 ・8月9日「ふれあいサロンおはな」 ・8月12日「親かふえ」 ・8月31日「フリ子の会」 ・9月17日「親かふえ」 ・9月20日「ひみつきち」(札幌市青少年科学館) ・9月20日「ふれあいサロン おはな」(えにあす) ・10月5日「フリ子の会」 ・10月16日「親かふえ」 ・10月18日「ひみつきち」(暮らしを恵む庭集会施設) ・10月18日「ふれあいサロン おはな」(えにあす) ・11月15日「ふれあいサロン おはな」、「ひみつきち」、「親かふえ」 ・12月13日「ひみつきち」(暮らしを恵む庭集会施設) ・12月13日「ふれあいサロン おはな」(えにあす) ・12月16日「親かふえ」 ・1月17日「ひみつきち」(暮らしを恵む庭集会施設) ・1月17日「ふれあいサロン おはな」(えにあす) ・1月20日「親かふえ」	2	[主催] えにおはびナビネットワーク [支援] 社会教育課 [協力] NPO法人 まちづくりス ポット恵み野 NPO法人 おはな
5月10日	えにあす						
5月17日	いくみ会館						
6月17日	黄金ふれあいセンター						
6月21日	いくみ会館						
6月21日	えにあす						
7月12日	はなふる						
7月25日	はなふる						
7月26日	えにあす						
8月9日	えにあす						
8月12日	えにあす						
8月31日	まちづくりスポット恵み野						
9月17日	センターハウス						
9月20日	札幌市青少年科学館						
9月20日	えにあす						
10月5日	まちづくりスポット恵み野						
10月16日	暮らしを恵む庭集会施設						
10月18日	暮らしを恵む庭集会施設						
10月18日	えにあす						
11月15日	えにあす						
12月13日	暮らしを恵む庭集会施設						
12月13日	えにあす						
12月16日	プライドガレッジ駒場						
1月17日	暮らしを恵む庭集会施設						
1月17日	えにあす						
1月20日	黄金ふれあいセンター						

継続	*えにわままっぷ	11月24日	センターハウス 暮らしを恵む庭集会施設	58名・大人と子ども	えにわままっぷ実行委員会が中心となり、親子を対象に子育てに役立つ体験や、子どもたちが遊べるスペースを提供。 ・わくわくキッズルーム(新聞プール、段ボールつみき) ・大学生による大型絵本と紙芝居 ・大人の折り紙教室(くるくる回るコマ&バクバクさん、動く鳥&手裏剣) ・公開ラジオ風「ばばままとークショー」 ①「ワーママのリアル」～どうする？育休明けの職場復帰&そろそろ働きたい社会復帰 ②「共働きパパのぶっちゃけトーク」～ママの地雷は踏みません ③「小学生の壁」～学童は選べない!?放課後の過ごし方や、フルタイムへのタイミング	32	[主催] えにわはびナビネットワーク [支援] 社会教育課 [協力] NPO法人 まちづくりス ポット恵み野 NPO法人 おはな
継続	家庭教育支援者の養成と ネットワーク活性化事業 *家庭教育支援者養成講座・ スキルアップ講座	2月11日	えにあす会議室1	23名	家庭教育支援者の役割や心構えについて学び、家庭教育に対する興味関心を高め、新たな担い手を育成する。また、情報交流を通じて、家庭教育支援活動等の一層の充実を目指す。 ・講演①「自分も相手も大切にコミュニケーション」 ②「ぼっちの子育てから共同子育てへ」 ・講師①石狩教育局 只野 浩太 氏 ②エンゼルキッズこども家庭支援センター 松場 未希子 氏	30	

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	少年の主張中学校大会	5月22日	恵明中学校（R7年度中文連事務局校）	市内中学校各1名(5校)	<p>青少年が日常生活の中で体験し考えている事柄を広く発表する機会を設けることで、青少年の自我形成を助長するとともに、あわせて青少年の健全育成に対する市民の理解を深める契機となることを目指します。</p> <p>表彰：最優秀賞1名、優秀賞4名</p> <p>最優秀賞 小林ななみさん 恵み野中学校3年 「世界で一番きれいな言語」</p> <p>※石狩地区大会 最優秀賞 全道大会 奨励賞</p>	17	<p>[主管]</p> <p>中学校文化連盟 [審査員] 教育委員会教育長 青少年育成市民の会会長 校長会会長 教育研究協議会会長 中学校文化連盟会長</p>
継続	えにわっ子ジュニアセミナー 2025				<p>市内小学生が、レクリエーション活動、野外活動、ボランティア活動など、地域の子どもたちのリーダーとしての役割を担うため、必要な知識や技能、社会性を異年齢との交流、宿泊体験、集団行動を通じて学びます。シニアリーダー「つくしの会」が中心となり、野外活動や、話し合いの手法など、遊びを交えながら互いに研鑽します。野外炊飯やその他自然環境、集団生活活動、様々な育成活動に適した日高青少年自然の家を活用しています。</p>	○	<p>[共催] 恵子連</p>
	*前期	8月9日～ 11日	国立日高青少年自然の家	市内小学5年生～中学2年生 10名(前年度20名)	※スタッフ 市教委1名、恵子連10名(内、つくしの会6名)、講師2名		
	*後期	2月21日 ～23日	札幌市青少年山の家	市内小学5年生～中学2年生 11名(前年度18名)	※スタッフ 市教委1名、恵子連16名(内、つくしの会13名)、講師1名		
継続	2026年恵庭市はたちのつどい (旧成人式)	1月11日	市民会館大ホール	461名 (前年度477名)	<p>式典を通して、はたちとしての自覚を持っていただくとともに、ふるさと「恵庭」への愛着を一層高めることを目的として実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アトラクション（恵庭岳太鼓） ・式典 <p>※実行委員企画（中学校の思い出を集め冊子を作成、プレゼント抽選会）</p>	672	<p>対象者：法改正後も20歳の市民を対象。 平成17年4月2日～ 平成18年4月1日生まれの方</p>

継続	青少年表彰事業	9月18日 (審査日)		青少年善行者表彰 1名 青少年団体活動者表彰(個人) 2名 青少年団体活動者表彰(団体) 1団体 優良勤労青少年表彰 1名	恵庭市の青少年健全育成に貢献された方々を顕彰。文化功労者・スポーツ功労者表彰と合同で実施。 ◆ 青少年善行者表彰 ・ 松田 海生 ◆ 青少年団体活動者表彰(個人) ・ 行澤 杏佳(恵庭すずらん踊り保存会) ・ 槇 悠水(恵庭市子ども会育成連合会) ◆ 青少年団体活動者表彰(団体) ・ 北海道文教大学「食育アイドル」プロジェクト ◆ 優良勤労青少年表彰 ・ 土本 留衣	160	
継続	青少年育成事業 * 青少年育成事業補助金	通年			青少年・文化振興基金を運用し、各種補助金の交付を行う。 ■ 青少年の健全育成に関わる各種事業に対し、審査委員会で審議のうえ、補助金を交付する。 ■ 交付事業(6月26日審査決定) ・ 昔遊びひろば プンプンコマを作ろう (認定NPO法人まちづくりスポット恵み野) ・ 恵庭市立恵明中学校吹奏楽部 第21回定期演奏会 (恵庭市立恵明中学校吹奏楽部) ・ YOSAKOIソーラン体験!えにわっ子まつり (恵庭紅鴉) ・ 第13回わくわくお仕事体験 (一社)恵庭青年会議所 ・ 北海道歴史舞台 絆花 ~中山久蔵翁物語~	442	
継続	子ども会育成連合会支援事業 (恵庭市子ども会育成連合会 運営費補助金)	通年			■ 各町内会育成部(子ども会)の連合組織である子ども会育成連合会の活動を育成支援することで、青少年健全育成を推進する。 ・ 啓発、研修活動 ・ えにわっ子ジュニアセミナー(共催事業)	588	
継続	青少年育成市民の会支援事業 (恵庭市青少年育成市民の会 運営費補助金)	通年			■ 青少年健全育成に係る啓発事業、並びに青少年国際交流事業の推進に係る活動を支援する。 ● 夏の青少年健全育成強調月間関係(7月) ・ 道青少年健全育成条例に基づく立入調査(8月6日) ● 国際交流派遣事業(ニュージーランド・ティマル市)に伴う募金活動の実施(5回) ● 恵庭市青少年育成市民の会「創立40周年のつどい」(11月15日)	279	

領域：青少年教育（「恵庭子ども塾」関連）

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	おもしろ理科実験教室	6月21日	夢創館	午前子ども35名・小学2～4年生 午後子ども32名・小学2～4年生 (前年度54名)	理科実験を通じて科学に親しみ、「不思議」を子どもが体験することで、探求心や学習意欲を高める。 小学2～4年生対象 ①バスボム(入浴剤)づくり ②ふしぎな万華鏡づくり ③夕焼け色のふしぎ	53	[協力] 千歳科学技術大学理工工房
継続	えにわ大好き！食の体験ランド	9月28日	北海道文教大学 しみずファーム	子ども16名・小学4～6年生 (前年度子ども25名)	テーマ食材を決め、畑での収穫体験や大学での調理体験、ワークショップを行い、生産者と消費者の繋がりや、地産地消について学習し、食についての理解を深める。 テーマ食材：ブロッコリー ①北海道文教大生による食育クイズ、ワークショップ ②調理体験 ③ルーキーズカンパニーによる農場体験 (ブロッコリー・かぼちゃ・さつまいも収穫、 農業機械による収穫を見学)	98	[共催] 北海道文教大学 ルーキーズカンパニー
新規	小学生「映像クリエイタープロジェクト」	3月7日	北海道ハイテクノロジー 専門学校	小学5、6年生（定員15名）	小学生のなりたい職業で上位に位置する動画制作者体験をすることで、ハイテク技術やネットリテラシーへの興味関心を持ってもらう。 恵庭市の紹介動画を作成することにより、ふるさとを知り、愛着を持てるようにする。 講師：北海道ハイテクノロジー専門学校 ITメディア学科 学科長 田口 勇人 氏、学生数名、 協力者：トモエベール、LicoLico、KUN 燻製キッチン KEMUMAKI	事業実施中	[協力] 北海道ハイテクノロジー専 門学校

領域：成人教育

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	えにわ学講座				内容：恵庭の歴史や魅力などを総合的に学ぶ。 テーマ：『恵庭を再発見～鈴木吾郎氏と市内彫刻作品を訪ねて』 講師：彫刻家 鈴木 吾郎 氏 コース：恵庭大橋→市立図書館→恵庭駅→ユカンボシ川河畔公園	事業実施中	※長寿大学生徒が参加した場合は単位として認定。
	* 前期	8月2日	恵庭市内（視察）	14名 (前年度29名)			
	* 後期	3月5日	えにあず	●●名 (前年度36名)	テーマ：『百人のお年寄りから聴いた恵庭の歴史』 講師：林 嘉男 氏（恵庭市昭和史研究会 会長）		

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	長寿大学(大学・大学院) 4～9月(前期分) ※年間20回				高齢社会にふさわしい学習の機会を拡充し、高齢者が生きがいを見つけ、社会活動に参加し、健康で楽しい生活ができることを目指します。 H14年度より大学院を設置。R7年度は、新入生36名・大学院生2名が加わり、学生総数106名(男30名・女76名)により学習を開始した。	事業実施中 (現在決算額：676)	
		4月9日	中ホール	97名	■入学式・始業式 (今年度学生総数 106名で始業 ※内新入生36名、大学院進級生2名)		
		4月23日	中ホール、大会議室	88名	■学年別研修(※学年別ホームルーム) 各学年ごとの交流を深めながら、学年内行事等について話し合った。1年生の学年幹事の選出に係わっては、自治会事務局も同席した。そのほかの学年は各学年幹事が担当。		
		5月14日	中ホール、明治恵庭工場	90名	①自主学習「四国八十八ヶ所と高野山のお遍路の旅、脳トレ！生き生き運動“ふまねっと” 講師 及川政明氏(大学4年) ②まちづくり「(株)明治恵庭工場見学」 講師 中村仁美氏(㈱明治 北日本支社札幌オフィス)		
		5月28日	中ホール、大会議室	93名	①一般教養「動物たちのしたたかな生きざま 第2弾」 講師 岸田治氏(北海道大学北方生物圏フィールド科学センター) ②生活文化「恵庭の考古 3大トピックス」 講師 長町章弘氏(恵庭市郷土資料館)		
		6月11日	中ホール	88名 ※オープンカレッジ 16名	全体学習(※市民オープンカレッジ)「水無月に響く三重奏」 講師 特定非営利活動法人 奏楽		※全体学習を「市民オープンカレッジ」として一般市民に周知
		6月18日	市外施設見学	42名	■前期研修旅行 (フゴッペ洞窟、余市宇宙記念館、旧福原漁場)		
		6月26日	中ホール、 恵庭市立図書館	49名	①高齢生活「暮らしの保健室(栄養学)」 講師 小塚美由紀氏(北海道文教大学健康栄養学科) ②まちづくり「図書館サービスの紹介と実践」 講師 神百合愛氏(恵庭市立図書館)		
		7月16日	中ホール、大会議室	61名	①一般教養「障害者差別解消法について」 講師 南澤宗樹氏(恵庭市障がい者総合相談支援センター) ②まちづくり「恵庭市のまちづくり～地域学校協働活動にかかわって～」 講師 津田紗希子氏(社会教育課)		

		7月24日	中ホール、大会議室	80名	■学年別研修（※学年別ホームルーム） 各学年ごとの交流を深めながら、9月以降の学習プログラムの確認や各種変更事項等について説明を行った。		
		9月3日	北海道ハイテクノロジー専門学校 第5校舎	30名	【連続講座】 ①一般教養「スマホの基本的な使い方講座」（午前実施） 講師 小塚脩平氏並びに小塚氏ゼミ生8名 ②一般教養「メッセージアプリ"LINE"を使ってみよう」（午後実施） 講師 ①と同じ		
		9月17日	中ホール	86名 ※オープンカレッジ 12名	全体学習（＝市民オープンカレッジ）「レッツ エクササイズ！ ～がんの予防と治療のためにできる運動を学ぼう～」 講師 佐藤明紀氏（北海道文教大学リハビリテーション学科教授）		※全体学習を「市民オープンカレッジ」として一般市民に周知
		9月24日	中ホール	67名 ※オープンカレッジ 4名	全体学習（＝市民オープンカレッジ）「響け！文教サウンド～ 北海道文教大学吹奏楽部演奏会」 講師 今井由恵氏（北海道文教大学子ども発達学科教授 ・吹奏楽部顧問） 演奏 北海道文教大学吹奏楽部		※全体学習を「市民オープンカレッジ」として一般市民に周知
10～3月(後期分)		10月8日	市外施設見学	27名	■後期研修旅行 （フゴッペ洞窟、余市宇宙記念館、旧福原漁場）		
		10月22日	中ホール、視聴覚室	85名	①高齢生活「高齢者とスポーツ」 講師 向井康詞氏（日本医療大学リハビリテーション学科教授） ②まちづくり「花のまちづくりと植栽体験」 講師 近江谷圭汰氏（花と緑・観光課）		
		11月12日	中ホール	69名 ※オープンカレッジ 9名	全体学習（＝市民オープンカレッジ）「明石君の生き方～もっとも紫式部に似ている女君～」 講師 田中幹子氏（札幌大学地域共創学群教授）		※全体学習を「市民オープンカレッジ」として一般市民に周知
		12月3日	中ホール、大会議室	88名	①高齢生活「在宅医療と介護」 講師 遠藤絵美氏（恵庭市在宅医療・介護連携支援センターりんく連携コーディネーター） ②まちづくり「高齢者が気をつける我が家の防火」 講師 鳴海貴裕氏（恵庭市消防署）		
		12月17日	中ホール	74名 ※オープンカレッジ 1名	全体学習（＝市民オープンカレッジ）「イマドキの子ども 学校事情」 講師 井上大樹氏（札幌学院大学人文学部准教授）		※全体学習を「市民オープンカレッジ」として一般市民に周知
		1月15日	島松公民館 集会室、視聴覚室 （この日以降の会場は島松公民館）	74名	①生活文化「特殊詐欺から身を守る」 講師 浅見愛氏（SMBCコンシューマーファイナンス） ②まちづくり「DIGー冬季に備える災害対策」 講師 谷口和三氏（総務部危機管理参与）		

		2月18日	集会室	68名	<p>■長寿大学の歌の練習 講師 尾形陽子氏（恵庭女声コーラス指揮者）</p>		
		3月4日	集会室、視聴覚室、 中会議室		<p>■学年別研修（※学年別ホームルーム） 各学年ごとの交流を深めながら、1年間の活動の振り返りを行った。卒業式・修了式の説明も行った。</p>		
		3月12日	集会室		<p>■第25回卒業証書授与式並びに第23回修了証書授与式、終業式 （卒業予定14名、修了予定6名）</p>		

領域：女性活動支援

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	女性団体活動者研修会	7月22日	市民会館大会議室	30人 (前年度 36人)	<p>■趣旨：明るく健やかな地域社会の確立において、女性の果たす役割は大きく、必要不可欠となっていることから、地域における女性活動の活発化を図るため、広い視野での情報・知識習得の機会を提供する。</p> <p>テーマ：くらしに役立つ睡眠と健康の知恵袋</p> <p>講師：明治安田生命保険相互会社 苦小牧支社 恵庭営業所長 篠原 隆仁 氏</p> <p>内容：睡眠についての正しい知識を知り、よりよい睡眠を取るための実践方法などを学んだ。</p>	5	[共催] 恵庭市地域女性連絡会
継続	女性人材育成セミナー	3月28日	恵庭市福祉会館大会議室	●●人 (前年度30人)	<p>■趣旨：地域で様々な活動に関わる特に女性の方に、より充実した活動を進めていただけるよう広い視野での情報や知識、技術を提供し、育成及び支援を図ることを目的とする。</p> <p>テーマ：女性のためのマナーセミナー ～上手なお金の育て方～</p> <p>講師：工藤 雅史 氏 (ソニー生命保険株式会社)</p> <p>内容：物価高が悩ましい現在、女性が無理なく生活を守り、少額でもお金を貯めるための方法について、参加者が「これなら私でもできる!」「今日からやってみよう」と共感や希望を感じられるような生活の知恵と備えについて、楽しく学ぶ機会と機会とする。</p>	事業実施中	
継続	恵庭市地域女性連絡会支援事業 (恵庭市地域女性連絡会運営費補助金)	通年			<p>■女性団体の自主的活動を助長し、女性の地位向上に寄与するとともに、連携を深め家庭・地域における女性問題の課題解決に向けた取り組みを支援することで、女性活動の推進強化を図る。</p>	48	

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	～恵庭市の学校・地域をつなぐ～ コミスクかふえ！（第1回）	8月5日	恵庭市民会館(大会議室)	学校関係者や地域の方々 44名 (前年度45名)	平成29年度から令和3年度までの5カ年にて、全小中学校へ学校運営協議会を設置。地域住民や保護者が学校と足並みを揃え、一体となって子どもたちの成長に関わっていく体制づくりに向け、「～恵庭市の学校・地域をつなぐ～コミスクかふえ！」を開催。学校運営に保護者や地域住民が参画することで、子どもや学校、地域が抱える課題の解決を図る。 ①講演：～持続可能な地域をつくる！～関係性を育むチームづくりとは 講師：NPO法人 ezorock代表理事 草野 竹史氏 ②感想共有	35	[共催] コミスクPLUS (教育委員会・まちそ ^ろ 恵み野) [協力] 恵庭市社会教育委員の会議 恵庭市生涯学習推進協議会
継続	恵庭地区通学合宿	8月28日 ～8月31日	いくみ会館	8名・恵庭小学校4～6年生 (前年度11名)	○家庭をはなれ集団生活を送る中で様々な生活体験活動を中心に地域の大人との顔の見える交流を深めると同時に異学年の友達と交わることによって、自立心・協調性・問題を解決する力・がまんする力を養うきっかけづくりとする。 ○地域の大人で通学合宿を通して同じ学区の大人同士の交流を図りながら「地域の子どもは、地域の大人が育む」という意識の広がりを進める。 ○地域の組織・団体・個人が繋がり、多様な課題を解決できる地域を目指す。	40	[主催] 恵庭地区通学合宿実行委員会
継続	～恵庭市の学校・地域をつなぐ～ コミスクかふえ！（第2回）	1月21日	黄金ふれあいセンター (ホール)	学校関係者や地域の方々 33名 (前年度32名)	これまでのコミスクかふえでは、コミュニティ・スクール、地学協働を内容とした講演会や小中学校の事例紹介、テーマ別・各CSに分かれての話し合い等を通し、地学協働活動の推進につなげていた。 第2回のコミスクかふえでは、関係団体の実践紹介を通じて、市内で行われている学校・地域・子どもをつなぐ活動について知る機会にするとともに、CS活動の連携についても考えるきっかけを促す。 ①：和光地区子ども会育成連絡会の実践紹介 講師：高辺 和也氏 ②：黄金中央町内会実践紹介 講師：池田 友美氏・山本 沙織氏	11	[共催] コミスクPLUS (教育委員会・まちそ ^ろ 恵み野) [協力] 恵庭市社会教育委員の会議 恵庭市生涯学習推進協議会

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考	
継続	第70回えいわ市民文化祭	展示部門	10月3～5日	市民会館	総来場者数：3,028人 (前年度総来場者数：3,080人) 1,051人 ※来場者数 (前回 925人)	文化団体、サークル等が日頃の活動成果を発表し、文化の輪を広げ地域文化発展に資する。 文化協会・市民講座・公民館サークル・一般の出演 (30団体 計281人の出演)	934	
			11月1～3日	島松公民館 (島松公民館まつり)	521人 ※来場者数 (前回 482人)	市民講座・公民館サークル・一般の出演 (9団体 計82人の出演)		
			11月1～2日	夢創館	85人 ※来場者数 (前回 109人)	恵庭美術協会の出演 (1団体 計46人の出演)		
		舞台部門	10月18～19日	市民会館	展示部門総来場者数：1,657人 553人 ※来場者数 (前回 806人)	総出演者数：40団体 計409人 文化協会・市民講座・一般の出演 (22団体 計337人の出演)		
			11月3日	島松公民館 (島松公民館まつり)	818人 ※来場者数 (前回 482人)	文化協会・市民講座・公民館サークル・一般の出演 (15団体 計141人の出演)		
					舞台部門総来場者数：1,371人	総出演者数：37団体 計478人		
		継続	文化活動奨励補助金交付事業 (文化活動奨励補助金)	通年				
継続	文化功労者表彰事業	9月16日 (審査会)	市民会館応接室	文化振興賞 4人 文化奨励賞 1人 ※文化賞 申請なし	<p>◆文化振興賞 山本 紘正 氏(芸術：美術) 佐藤 慶子 氏(芸術：詩吟) 持館 悦子 氏(芸術：舞踊) 河本 奈津子 氏(芸術：書道)</p> <p>◆文化奨励賞 大八木 啓翔 氏(科学：科学)</p>	599		
継続	文化団体の育成 (文化芸能・郷土芸能団体)	通年			<ul style="list-style-type: none"> ・文化協会事業費補助金 350,000円 ・恵庭すずらん踊り保存会事業費補助金 240,000円 ・恵庭岳太鼓保存会事業費補助金 100,000円 	690		
新規	文化振興事業	5月30日	夢創館	601名	恵庭市にゆかりのある彫刻家・鈴木吾郎氏の作品寄贈を記念した展覧会。 会期：5月30日～6月15日 展覧会中のイベント：ギャラリートーク(2回)、講座、 ギャラリーコンサート	1,443		
継続	文化・芸術共催事業	通年	市民会館		・第25回恵庭市青少年吹奏楽祭(1月18日)	0	市の役割 ・会場の減免 ・広報活動支援	
			夢創館		<ul style="list-style-type: none"> ・桂 米福・松福 親子会(4月12日) ・du Orchestra ドラムとピアノのオーケストラ(10月5日) ・夢創館コンサートX(10月26日) 			

継続	えにアート・ギャラリー	通年	花の拠点(はなふる)	はなふる展示 2件 ・色えんぴつ画花あけびの会 (7月1日～15日) ・恵庭南高校美術部展 (令和8年 2月18～25日)	恵庭市内で文化芸術活動に励んでいる方の発表の場並びに、市民が文化芸術作品に触れる場を増やすことを目的に、花の拠点はなふるの空き時間に一部スペースを借り上げ、発表場所として提供している。	0	
継続	夢創館自主文化事業 *手作り雑貨マーケット in夢創館 (第7回)	7月27日	夢創館	266名 (前年度 233名)	市内及び近郊の作家による、手作り雑貨のマーケットを例年開催。コロナ禍以降、集客も回復傾向にあり、今後も継続していく意向である。	0	<主催> 夢創館指定管理者 <島松夢創館倶楽部>
継続	夢創館連携事業 *いきいき100歳体操	第1・3 月曜日 10時～	夢創館	事業実施中	いきいき百歳体操は座ったままできる介護予防の体操であり、公民館や島松支所で行っていた100歳体操を夢創館でも今年度より開催した。居場所としての機能もあり、人の流れにもつながった。	0	<連携> 夢サロン

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	市民講座	I期 4～9月	社会教育施設等4会場	193名(165名)	◎市民に基礎的な知識、技能を身につけていただき、学習を通して学ぶ喜びを味わい、生活に潤いと張りを持ち、講座生相互の触れ合いの中からより豊かな人間性を身につける学習活動を進める。 講座数：12 1回学習時間：2時間程度、毎月2回、年20回開催 ※今年度から新講座「ボールペン字と筆ペン字講座」を開設した。	970	
		II期 10～3月		189名(171名)			
継続	公民館外国語講座		市民会館		◎外国語の基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る機会とする。		
	*英会話基礎講座(前期)	5～6月		14名(16名)	小6～中1程度の英会話	51	
	*英会話基礎講座(後期)	10月～11月		17名(11名)		53	
継続	公民館サークル	4～3月	社会教育施設等9会場	264名(303名) *28サークル(28サークル)	◎市民講座、各種講座での学習成果を継続しながら教養を高め学ぶ喜びを味わい、生活に潤いを持ち、サークル相互の輪を作り豊かな人間性を身に付ける学習活動を進める。	0	自主運営事業
新規	日曜趣味講座				◎平日の講座に参加できない市民に参加の機会をつくり、関心の高い「食」関連の事業を開催し、気軽に受講する。 プロのキャンブインストラクターの指導のもと、親子で薪割りや火起こしの体験を行った。また、簡単な燻製器を作り、親子で燻製体験も行った。	20	
	*親子でDAYキャンプ体験	7月13日	公民館	親子7組(大人10名、小学生8名)			
	親子ふれあい教室			小学生と親	◎子どもたちに創作や遊びの技術を学ばせるとともに、作業を通じて親子が触れ合う機会とする。		
継続	*「親子でクッキング」	5月10日		保護者5名、子ども7名 (保護者7名、子ども8名)	講師の説明を聞き、実演を見ながら親子で2種類のピザ作りと1種類のパン作りを行った。	18	
新規	*「親子でクッキング2」	10月11日	公民館	保護者6名、子ども8名	親子でクッキングの好評により、お米を使った教室とした。押し寿司と白玉を使ったデザートを親子で楽しく調理を行った。	22	
継続	*クリスマスケーキづくり	12月6日		保護者9名、小学生9名 (保護者9名、小9名、中1名)	講師のレシピをもとに、スポンジ作り、生クリーム作り、デコレーションの仕方を学んだ。	17	

	公民館IT講習事業			一般市民			
継続	* パソコン基礎講座	5～6月	公民館	ワード編 8名 (13名) エクセル編8名 (10名)	◎自分のパソコンで、Word・Excelを使った簡単な文書作成や表計算の仕方などを学ぶ機会とする。	58	
継続	* 大学生によるスマホ教室					51	
	1回目	9月6日	公民館	10名 (7名)	スマホ、インターネットに関わる基礎的な知識や用語について、講師から学び、グループに分かれてスマホの操作について大学生に質問し、操作の方法を理解していた。		
	2回目	1月31日	公民館	13名 (13名)			
継続	公民館文化事業				◎気軽に良質なピアノ演奏を聴くことにより、音楽に対する興味・関心を高め、豊かな情操を養うとともに、幻術文化の振興を図る。		
	* 「みんなで楽しむピアノコンサート」	5月24日	公民館	60名 (90名)	講師がクラシック曲を演奏し、曲の特長や作曲家の紹介等を易しく説明しながらクラシック曲への興味を喚起していた。「みんなでうたおう」では、サクソ奏者や恵庭少年少女合唱団も共演し、参加者は美しい歌声に聞き入ったり、一緒に歌う姿が多く見られた。	39	
	* クリスマスピアノコンサート	12月20日	公民館	75名 (106名)	講師は、クリスマスに関わるクラシック音楽やポピュラー曲を選曲・演奏し、読み聞かせの絵本もクリスマスに関係づけて選本して行った。参加者は一足早いクリスマス気分で、親子や家族で楽しそうに歌ったり、絵本に集中して視聴していた。	46	
	くらしに役立つ健康講座	8月27日	市民会館	24名 (9名)	◎循環器病の知識や理解を深め、日常からできる予防法を学び、健康的な生活を送るための意識を高めた。	9	
	* 「循環器病の予防講座」	9月3日	公民館	2名 (10名)			
継続	文化交流講座			一般市民	◎日本文化と外国文化の違いについて考え、世界的視野と国際感覚の大きさを学ぶ。		
	インドネシア共和国のことを知ろう	3月17日	えにあす	名 (33名)	恵庭市在住のアデ・ディアナ氏にインドネシア共和国の歴史や環境・文化、日常の様子や習慣など貴重な話を聞くことが出来た。	19	
	その他事業			市内小学生	◎軽スポーツを通して、親子・子ども達同士がなかよく触れ合う機会とする。また、障害者スポーツに対する理解を深める。		
継続	* 「みんなで楽しむスポーツ講座」	8月6日	公民館	27名 (29名)	長期休みにボッチャ・モルック・カローリング（軽スポーツ）を体験し、児童同士及び、講師と児童が楽しく交流することが出来た。	15	
		1月7日	公民館	21名 (21名)			
継続	* AI・ドローン体験操作体験	1月10日	公民館	11名 (5名)	近年のAIやドローンについての情報や説明を講師から聞き、その後2つのグループに分かれ地上と空中ドローンの操作を体験した。	47	

継続	公民館分館活動（島松分館）				◎公民館分館活動を通して地域交流の活性化を図ると共に、分館活動の支援に努める。	458	
	子どもサマーキャンプ	7月27日	公民館	島松小4年生から6年生 30名	公民館の集会室を活用して防災キャンプを開催し。防災意識を高める。		
	島松公民館運動会	9月7日	かつら公園	雨天中止			
	シニアパークゴルフ大会	9月29日	島松ゴルフ場	島松分館会員 23名	パークゴルフを通じて体力の向上を図るとともに参加者の交流を図る。		
	島松公民館まつり	11月1日 ～3日	公民館	展示（来場者数）521名（482名）、出展者9団体（9団体）82（79名） 舞台（来場者数）818名（758名）、（出演者数）15団体（16団体）。141名（129名） ダンスの夕べ 22名（42名） 実行委員会27名、バザー支援委員33名	公民館まつりを通じて幼児から高齢者まで多くの地域住民が参加し、展示発表、舞台発表、バザー等を通じて地域の活性化を図り交流を深めた。		
女子ミニバレーボール大会	2月22日	島松体育館	35名（5チーム）	冬季の運動不足を解消し、ミニバレーを通じて各分館相互の交流と親睦を図った。			

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	図書貸出	通年	緑のカフェ プレイスペース2 会議室 クラークルーム	市民	<p>〈経過〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成30年12月から平成31年3月まで試行により図書貸出を実施 (H30:48件) 地域の方々の利用が一定件数あること等から、令和元年4月より(当分の間)貸出を継続実施 (R元:85件) 令和2年度貸出 (R2:40件) 令和3年度貸出 (R3:44件) 令和4年度貸出 (R4:106件) 令和5年度貸出 (R5:182件) 令和6年度貸出 (R6:168件) 令和7年度貸出 (R7:106件) (12月末現在) <p>(かしのもり文庫への寄付申込)</p> <p>H28:5件、H29:17件、H30:16件、R元:8件、R2:8件、R3:14件、R4:10件845冊、R5:2件62冊、R6:10件232冊、R7:12件685冊 (12月末現在)</p>	0	
継続	展示・情報提供	通年	エントランスホール 掲示版(廊下) 展示コーナー	市民	<ul style="list-style-type: none"> かしのもりフォトコーナー エントランスホールに、かしのもりで実施されたイベント、行事等の写真を展示した。 かしのもり情報コーナー 廊下の壁に設置されている掲示版を活用し、市等及び地域関係団体等から寄せられる啓発ポスターやイベント・行事参加案内等ポスターを掲示し、地域における情報発信の役割を担っている(通常、30~40件程度の掲示が可能)。 かしのもり展示コーナー 展示コーナーは、緑のカフェ読書コーナー向いの秋の庭側壁部分とし、照明・ピクチャーレールを設けている。 通年展示として「えにわ芸術文化宅配事業」の作品を、季節的に「恵庭市フラワーマスター協議会」の作品を展示。 	0	

継続	{四季に応じたイベントの開催}						
	※五月人形展示	4月14日 ～5月5日	クラークルーム 緑のカフェ	来館者	子どもの節句に合わせた5月人形の展示。 緑のカフェにて、季節に合わせた手作り人形を展示。		0
	※桜の開花鑑賞	4月28日 ～5月5日	春の庭	来館者	桜の開花時期（4月下旬から5月上旬）にあわせて、「春の庭」を開放し自由に観ていただいたり、夜間ライトアップを実施。		0
	※桜まつり	4月27日		一般来場者202名 (前年度250名)	緑のカフェでは、飲み物と団子のセットを提供し、春の庭に椅子テーブルを設け桜を観ながら楽しんでいただいた。		
	・抹茶体験		プレイスペース1	来館者	公民館サークルお茶っこの会の協力により、「抹茶体験(有料)」を実施した。桜を觀賞しながら抹茶をいただいていた。（先着70名）		5
	・ミニコンサート		クラークルーム	来観者	恵庭少年少女合唱団によるミニコンサートを実施。春にちなんだ曲を数曲披露していただいた。		5
	・ビンゴゲーム大会		スポーツ練習場	来観者	約100名を参加自由として行った。		12
継続	*七夕まつり	8月6日	クラークルーム 春の庭 エントランスホール	主に子どもひろばに参加する子どもたち 参加者110名 (昨年度157名)	・子どもひろばに参加する子どもたちが手作りした短冊や七夕飾りでクラークルーム内を装飾。 ・水鉄砲を使った射撃ゲーム、シャボン玉遊び、ヨーヨー釣り、ストラックアウト等を行い楽しんでいただいた。		10
継続	秋まつり	9月14日	全館	来館者 参加者221名 (昨年度247名)	秋のイベントとして毎年継続している。ドローン体験会、ギネスに挑戦コーナー、デコパージュ作り体験、消火体験など体験や遊び等で楽しんでいただいた。最後はビンゴゲームで盛り上がりました。		20

【読書推進課】

4～1月の実績（前年度数値も同じ）

領域：資料収集・提供

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	資料の収集・提供 雑誌スポンサー制度	通年	全館	14件/24誌・企業、個人 (前年度17件/30誌)	企業や店舗・個人が社会貢献の一環として雑誌を提供する制度。 提供雑誌の「最新号」のカバーと雑誌架にスポンサー名を表示、 カバーの裏面に会社概要などを周知。		指定管理者実施事業
継続	情報提供サービスの推進 * インターネット及び 各種データベースの利活用	通年		通年	インターネットや各種データベースの活用促進を図り、利用者の 嗜好に応じた新着図書情報や過去の貸出記録が管理できる機能を 提供する。		指定管理者実施事業
	* 新着図書情報データ 配信サービスの実施	通年		通年			
	* 読書履歴管理機能の活用	通年		通年			
継続	電子図書館	通年		5,162冊（前年度3,513冊）	インターネットを通じた電子書籍の貸出。		
継続	団体貸出	通年	全館	2,134冊（前年度2,881冊）	学童クラブ等の団体への貸出。		
継続	図書宅配サービス	通年	本館	8名32冊・高齢者等 (前年度 1名12冊)	高齢者など図書館来館が困難な市民に対し、図書の貸出や返却を 有償で実施する。		
継続	ブックステーション	通年	黄金ふれあいセンター 生涯学習施設かしわのもり	貸出 1,226冊（前年度1,570冊） 貸出 1,079冊（前年度871冊）	黄金ブックステーション及びかしわのもりブックステーションの		指定管理者実施事業

領域：児童サービス

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	おはなし広場	通年	本館 恵庭分館 島松分館	48回 314名・乳児から児童 (前年度48回307名) 12回115名・乳児から児童 (前年度 11回58名) 20回 97名・乳児から児童 (前年度 20回73名)	児童奉仕活動の基本的な事業として、絵本の読み聞かせ、紙芝居 等を実演。市内の読み聞かせサークルの協力を得て実施してい る。午前の部は乳幼児、午後の部は幼児～小学校低学年が対象。		指定管理者実施事業 図書館所蔵資料を活用
継続	本館夏のスペシャルおはなし会	7月27日	本館	22名 (前年度 21名)	「読み聞かせの会「知恵袋」」出演の夏休み行事。		指定管理者実施事業
継続	島松分館夏のスペシャル おはなし会	8月2日	島松分館	16名 (前年度 14名)	大型絵本・紙芝居などの読み聞かせを実施。		指定管理者実施事業
継続	恵庭分館夏のスペシャル おはなし会	8月3日	恵庭分館	18名 (前年度 11名)	大型絵本・紙芝居などの読み聞かせを実施。		指定管理者実施事業
継続	島松分館冬のスペシャル おはなし会	12月14日	島松分館	11名 (前年度15名)	大型絵本・紙芝居などの読み聞かせを実施。		指定管理者実施事業
継続	本館冬のスペシャル おはなし会	1月10日	本館	15名 (前年度 36名)	大型絵本・紙芝居などの読み聞かせを実施。		指定管理者実施事業

継続	恵庭分館冬のスペシャルおはなし会	1月13日	恵庭分館	10名 (前年度15名)	大型絵本・紙芝居などの読み聞かせを実施。		指定管理者実施事業
継続	クリスマス幻燈会	12月13日	本館	7名 (前年度15名)	ばたぼんによるクリスマス幻燈会		指定管理者実施事業
継続	BALLOONおはなし会	通年	本館	8回79名・小中学生から一般 (前年度8回95名)	洋書絵本の原語による読み聞かせ。児童が異文化に触れ、国際感覚を養うことを目的とする。読み手は図書館職員と市教委ALT。		指定管理者実施事業 図書館所蔵資料を活用
継続	家読(うちどく)推進事業 ・うちどくノート、ブックリストの作成・配布	通年	全館	通年	家庭で同じ本を読み、感想を話し合うことでコミュニケーションを深める「家読(うちどく)」の普及。「うちどくノート」「この本読んだ?ブックリスト2025」の作成・配布。		読書推進事業・学校図書館活動推進事業及び指定管理業務
継続	子ども読書の日記念事業 *展示「この本読んだ? 2025」	4月8日 ~5月6日	全館	幼児から中学生	平成13年12月制定「子ども読書活動の推進に関する法律」で定められた「子ども読書の日」を広く周知。		指定管理者実施事業
	*親子のためのバベツトシアター	4月26日	本館	66名(前年度62名)			
	*こども映画会	4月27日	本館	5名(前年度11名)			
継続	プレゼント企画	7月21日 8月11日 5月5日 7月21日 8月11日 9月15日 1月12日 8月3~28日 9月15日	本館 恵庭分館 島松分館	100名(前年度125名) 計45名(前年度304名) 計127名(前年度71名)	祝日開館日に本を5冊借りた子どもに折り紙細工等を配付。		指定管理者実施事業
新規	ハロウィンプレゼント企画	10/25~30	本館	66名	ハロウィン企画 本を5冊借りた子どもに折り紙細工等を配付。		指定管理者実施事業
新規	クリスマスプレゼント企画	12/20~25	本館	80名	クリスマス企画 本を5冊借りた子どもに折り紙細工等を配付。		指定管理者実施事業
新規	ガチャガチャ企画	10月13日 10/1~30	恵庭分館 島松分館	18名 397名	読書月間企画 本を5冊借りた子どもに手作りチャーム等が当たるガチャガチャを回してもらおう。		指定管理者実施事業
継続	工作ワークショップ *ミニ工作会 オリジナルうちわをつくろう ※ハッピーマンデー事業	7月21日	本館	16名 (前年度1回10名)	祝日開館周知を目的とした行事。		指定管理者実施事業
継続	*ゲリラミニ工作会	4月6日 10月18日 10月25日 12月20日	本館	61名(前年度10回120名)	和光アート教室講師による事前告知なしの工作会。		指定管理者実施事業

継続	えほんのせかいがひろがる！ ニコニコ☆さつえい会	9月14日	本館	26名 (前年度 17名)	1歳未満の乳児対象とした絵本の世界がテーマの撮影会。		指定管理者実施事業
新規	あそびわーど ～あかちゃんといっしょ～	11月13日	本館	24名	「えにわゆりかご会」による赤ちゃん向けのおはなし会。		指定管理者実施事業
継続	子ども図書館活用講座	7月6日	本館	4名 (前年度 5名)	図書館の仕事を体験する子ども向け講座。		指定管理者実施事業
継続	第33回としょかんまつり	10月11日		－	ステージ等、様々な行事を実施。		指定管理者実施事業
新規	人と本をつなぐブックトーク	11月1日	本館	4名	司書がテーマに沿って本を紹介するイベント。		指定管理者実施事業
新規	朝倉かすみ氏講演会	11月8日	本館	63名	小説家を招いての講演会。		指定管理者実施事業
継続	図書館開館24時	11月22日	本館	224名 (前年度309名)	市民との協働で実行委員会を組織。図書館を深夜まで開館し、音楽会などの催しを実施。		指定管理者実施事業
継続	本の福包	12/27～ 1/12	全館	－	毎年恒例の書名を隠した図書の貸出企画。		指定管理者実施事業
継続	としょかんお年玉抽選会	1月4日	全館	137名 (前年度203名)	雑誌の付録等を景品とした抽選会を開催。		指定管理者実施事業
継続	お正月をあそぼう！	1/12 1/13 1/10～11	本館 恵庭分館 島松分館	25名 (前年度77名)	すごろくや昔遊び等を楽しむイベント。		指定管理者実施事業
継続	その他実施行事 * 恐怖の図書館 ～夜の謎解き図書館～	8月3日	本館	39名 (前年度 45名)	閉館後の図書館での謎解きゲーム等のイベント。		指定管理者実施事業
	* 人形劇団クラルテ公演	9月15日	本館	51名 (前年度 43名)	関西の劇団を招いての人形劇公演。		
継続	児童資料展示 ・春み一つけた！ 3月29日～4月24日	通年	本館		図書館の蔵書（児童書）をテーマに沿って展示。貸出も可能。		指定管理者実施事業
	・としょかんってどんなところ？ ～しってる？としょかんのいろいろ～ 3月29日～4月24日		恵庭分館				
	・これってどうなってるの？ ～しくみのほん～ 3月29日～4月24日		島松分館				
	・あな！ 4月26日～5月29日		本館				

・うみのいきものだいしゅうごう！ 4月26日～5月29日		恵庭分館			
・いっしょにうたおう♪うたえほん 4月26日～5月29日		島松分館			
・母の日 5月7日～11日		島松分館			
・もうすぐぐんどうかい 運動会関連図書あつめました 5月11日～30日		島松分館			
・えほんでどうぶつえん 5月31日～6月26日		本館			
・ほっこりするはなし 5月31日～6月26日		恵庭分館			
・はかってみよう！単位のほん 5月31日～6月26日		島松分館			
・父の日 おとうさんいつもありがとう 6月7日～15日		島松分館			
・なつによみたいほん 6月15日～8月30日		島松分館			
・どんなかたち？ まつ・さんかく・しかく 6月28日～7月24日		本館			
・みずのふしぎにふれてみよう！ 6月28日～7月24日		恵庭分館			
・さきどり！しままつスペシャル おはなし会おもしろいと、オノマトベのほん 6月28日～7月24日		島松分館			
・やまのいきものあつまれ～！ 7月25日～8月29日		本館			
・調べる学習コンクール 受賞作展示 7月29日～8月24日		本館			
・調べる学習展示 8月9日～8月24日		恵庭分館			
・わっしょい！わっしょい！ お祭りだ～！ 7月25日～8月29日		恵庭分館			

・めげせ！ことばマスター！ ～いろいろな国の言葉～ 7月25日～8月29日		島松分館			
・推し本 ～図書館スタッフのお気に入り～ 8月30日～9月25日		本館			
・しりたい！うちゅう・ちきゅう 8月30日～9月25日		恵庭分館			
・むしさん、いまどんなかんじ？ 8月30日～9月25日		島松分館			
・やってみよう！おてつだい 9月27日～10月30日		本館			
・Let's Study English! ～えいごのほんをたのしもう～ 9月27日～10月30日		本館			
・としょかんへようこそ！ ～しりたいをおてつだいするほん～ 9月27日～10月30日		島松分館			
・わらうっていいね！ 11月1日～11月22日		本館			
・いろいろなおしごとだいしゅうごう！ 11月1日～11月21日		恵庭分館			
・ねえねえ、〇〇してみて！ いっしょにたのしむよびかけほん 11月1日～11月21日		島松分館			
・さむさにつよいどうぶつたち 11月29日～12月25日		本館			
・おてがみきたかな？ 11月29日～12月25日		島松分館			
・へんしん！ 12月27日～1月29日		本館			
・むかしむかしあるところに・・・？ 12月27日～1月29日		恵庭分館			
・くだものだいすき 12月27日～1月29日		島松分館			

領域：文化集会事業

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	上映会の開催 * 大人向け映画会	毎週 水曜日	本館	41回 744名・一般 (前年度 42回684名)	上映許諾済又は著作権が発生していない映画を上映。 「犬神家の一族」を上映。		指定管理者実施事業 図書館所蔵資料を活用
	* 子ども向け映画会	第2・4 土曜日	本館	14回73名・児童 (前年度 18回59名)			
	* 午前10時の映画会	9月21日	本館	一般 7名 (前年度 6名)			
新規	10月読書月間特別上映会	10月19日	本館	前半8名 後半5名	「ニューヨーク公共図書館 エクス・リブリス」前後編を上映		指定管理者実施事業
継続	大人のためのお話会	4月9日 7月9日 11月12日	本館	計38名 (前年度 3回 28名)	読み聞かせサークル「青空のたね」による大人対象の事業。		指定管理者実施事業
継続	大人のための朗読会	10月26日	本館	30名 (前年度34名)	朗読の会「北こぶし」による大人対象の事業		指定管理者実施事業
新規	夏の作品発表会	募集期間 7/1～7/24 展示期間 8/1～8/31	全館	自由参加	図書館の本を参考に作った利用者の作品を本と共に紹介。		指定管理者実施事業
継続	・水彩画教室	8月24日	本館	一般 10名 (前年度13名)	市内在住の画家・山本紘正氏を講師として迎えた事業。		指定管理者実施事業
新規	えにわ移動図書館 第36回花とくらし展にてお披露目式 はなふる こども祭り 出展 えにわ産業祭2025 出展 えにわ子育て応援フェス2025 出展	6月28日 7月27日 9月6日 9月28日	はなふる はなふる はなふる 黄金ふれあいセンター				指定管理者実施事業
継続	一般資料展示 ・あなたの夢はなんですか？ 3月29日～4月24日	通年	本館		図書館の蔵書（一般書）をテーマに沿って展示。貸出も可能。		指定管理者実施事業
	・知っていますか？図書館ってこんなところ ～再発見!! 図書館のいろいろ～ 3月29日～4月24日		恵庭分館				
	・こどもだけじゃない! 大人もよみたい児童書 3月29日～4月24日		島松分館				
	・追悼 上田 秀人 4月3日～11日		本館				

・読み聞かせお助け本 4月3日～5月6日		島松分館			
・本屋大賞受賞作 ノミネート作展示 4月10日～30日		恵庭分館			
・暮らしを彩る 花と本 4月26日～5月29日		本館			
・図書館イベント紹介展示 第1弾 映画会 4月26日～5月29日		本館			
・カラフルな本ってどんな内容？ 4月26日～5月29日		恵庭分館			
・つながる展示 深ボリ！ 時代の先駆者たち ～本からつながる人物像～ 4月26日～5月29日		島松分館			
・禁煙週間展示・歯と口の健康週間展示 5月29日～6月8日		本館			
・えにわの食育展 5月30日～6月12日		恵庭分館			
・#推しは推せるときに推そう 5月31日～6月26日		本館			
・まったりエッセイ。日々の暮らし。 5月31日～6月26日		恵庭分館			
・戦国武将～この時、この地で～ 5月31日～6月26日		島松分館			
・全館リレー展示「本が泣いています」 6月1日～29日		島松分館			
・誕生日展示「有川浩」 6月7日～17日		恵庭分館			
・図書館イベント紹介展示 第2弾 ボードゲームであそぼう！ 6月17日～22日		本館			
・夏の作品展におすすめの本 6月17日～7月24日		恵庭分館			
・えにわの食育展 6月24日～7月11日		本館			
・海を楽しもう 6月28日～7月24日		本館			

・教えて！ベテランの知恵 ～人生の先輩から学ぶ～ 6月28日～7月24日		恵庭分館			
・おうちクリエイター大作戦 ～ハンドメイド作家への道～ 6月28日～7月24日		島松分館			
・ミステリー特集 7月11日～25日		本館			
・芥川賞・直木賞 ～27年前のノミネート作とともに～ 7月18日～25日		本館			
・「なつやすみおたすけ本」展示 7月20日～8月24日		本館			
・この本読んだ？2025 7月26日～8月28日		全館			
・怪異との出遭い 7月25日～8月29日		本館			
・文庫フェア 7月25日～8月29日		恵庭分館			
・自殺予防週間展示 8月26日～9月8日		恵庭分館			
・めざせ！マルチリンガル！ ～世界の言葉と文化～ 7月25日～8月29日		島松分館			
・魅惑の宝石 8月30日～9月25日		本館			
・9月10日は下水道の日！ ～下水道のしくみを学ぼう～ 9月2日～9月16日		本館			
・食生活改善月間 9月2日～16日		本館			
・共に生き、ともに歩もう認知症 9月2日～9月25日		本館			
・がん征圧月間展示 9月17日～9月30日		本館			
・追悼 紀田 順一郎 9月5日～13日		本館			
・地球の不思議 宇宙の神秘 8月30日～9月25日		恵庭分館			

・がん征圧月間展示 9月8日～16日		恵庭分館			
・物語を巡る旅 ～あの映画・ドラマの聖地巡礼～ 8月30日～9月25日		島松分館			
・昭和100年 今日は何の日 9月27日～10月30日		本館			
・広報連動展示～図書館～ 10月1日～30日		本館			
・「ラナと竜の方舟複製原画展」 関連本展示 10月2日～30日		本館			
・秋はおいしいぞ！ 9月27日～10月30日		恵庭分館			
・骨髄バンク展示 10月15日～26日		恵庭分館			
・図書館の仕事紹介 ～レファレンスサービスって？～ 9月27日～10月30日		島松分館			
・建物には、ストーリーがある ～建物語り～ 11月1日～22日		本館			
・いろんな障がいについて学ぼう 11月11日～22日		本館			
・追悼 西澤 保彦 11月11日～21日		本館			
・過労死月間展示 11月18日～22日		本館			
・時代をかけるベストセラーたち ～文学の誕生から平安時代まで～ 11月1日～21日		恵庭分館			
・時代をかけるベストセラーたち ～明治・大正時代～ 11月1日～21日		島松分館			
・忠臣蔵あれこれ 11月29日～12月25日		本館			

	・としょかん クリスマス市 11月29日～12月25日		本館				
	・12月3日から12月9日までは 「障がい者週間」です 12月3日～10日		本館				
	・心をこめて・・・ ～あの人におくるメッセージ～ 11月29日～12月25日		島松分館				
	・今年は午年 うまの本 12月27日～1月29日		本館				
	・えにわのゼロカーボンアクション ～知ってますか？今、地球に起きていること～ 1月14日～1月29日		本館				
	・恵明中学校 POP作品 1月14日～1月27日		本館				
	・時代をかけるベストセラーたち ～明治・大正時代～ 12月27日～1月29日		恵庭分館				
	・手軽に読める短編特集 ～新たな推しが見つかるかも！？～ 12月27日～1月29日		島松分館				
継続	ギャラリー展示 ・第5回 えのぐ箱小作品展 4月2日～13日 ・山本絵画教室展 4月15～27日 ・石膏デッサン展 5月1～14日 ・フォトクラブ写遊 写真展 5月25日～6月7日 ・水彩画展示会 6月17～29日 ・花とも写真展2024 7月15～27日 ・原爆パネル展 8月1～15日 ・切り絵展 8月19～31日	通年	本館ギャラリー	一般	市内で文化活動を続けている個人、団体の発表の場。		指定管理者実施事業

・色紙展 9月2日～11日							
・絵画展 9月12～25日							
・「ラナと竜の方舟」複製原画展 10月2日～30日							
・写真展（ヤッフオート） 11月1日～9日							
・切り絵展（個人） 11月11日～22日							
・恵庭美術協会図書館小作品展 12月2日～14日							
・切り絵展（個人） 12月16日～28日							
・恵庭書道連盟「書初め展」 1月13日～17日							

領域：障がい者等サービス

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	障がい者サービス * 図書の音訳	通年	本館	0件・障がい者 (前年度 0件)	恵庭市朗読赤十字奉仕団による図書の音訳。		指定管理者実施事業
	* 郵送貸出	通年	本館	0名・障がい者 (前年度 0名)	視力に障がいを持つ方への録音図書や点訳図書の郵送貸出。		
	* 対面朗読サービス	第2・4 水曜日	本館	11件・障がい者 (前年度 6件)	恵庭市朗読赤十字奉仕団の協力により、視覚障がい者への対面朗読を実施。		
	* サビエ図書館	通年	本館	1名 42冊・障がい者 (前年度 1名24冊)	視力に障がいをお持ちの方へ、サビエ(日本点字図書館のシステム)が持つデイジーデータ等のダウンロードと提供を行なう。		

領域：図書館広報事業

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	図書館活動のPR * 図書館だより	毎月		毎月	図書館活動のPR紙の発行。		指定管理者実施事業
	* ホームページ・Facebook	通年		通年	図書館の行催事やお知らせ、図書館活動を掲載。		
	* 図書館要覧の作成	7月		7月	図書館の各種利用状況をまとめた年報を作成。		

領域：学校へのサービス

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考	
継続	小中学校への支援 * 総合学習への支援	通年		1件 6名 (前年度 1件91名)	総合学習、調べ学習のための図書館団体利用の受入。		指定管理者実施事業	
	* 職業体験の受入 ・実習生受入	通年		1名 (前年度 2名)	大学の図書館司書課程を履修している学生の実習受入。			
	・体験学習	通年		2件 10名 (前年度 2件8名)	図書館司書業務の体験学習の受入。			
	・団体利用受入	通年		821名 (前年度621名)	幼稚園、小学校等の見学など団体利用の受入。			
	* 団体貸出 ・学校への総貸出	通年		【4～11月の数値】 6,515冊・小中学生 (前年度6,204冊)	学級文庫・児童生徒教職員への貸出・学校図書館での特集コーナー等、公共図書館から各小中学校へ貸出を行った冊数の総数。			指定管理者実施事業 学校配本システムを活用
	・学級文庫	通年		6,117冊・小中学生 (前年度5,823冊)	前項のうち、各小中学校の学級内において利用する「学級文庫」への貸出分。			
継続	高校ブックライン事業	通年	恵庭北高校 恵庭南高校 文教大附属高校	貸出 2冊 (0冊) 貸出 19冊 (53冊) 貸出 0冊 (2冊)	市立図書館の予約図書を高等学校図書館で手軽に受け取ることのできる事業。		指定管理者実施事業	

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	全市的読み聞かせ活動の推進 * 幼稚園や保育園での 読書活動推進 ・ 幼稚園・保育園 巡回読み聞かせ	通年	市内幼稚園等	2,960名 (前年度2,718名)	図書館で読み聞かせを行っているボランティアが市内幼稚園等を訪問する。		指定管理者実施事業
継続	恵庭まちじゅう図書館 事業の推進	通年		28館 (前年度32館)	人とまちを育む読書条例制定を機に開始した事業。市内の様々なカフェやオフィスなどに店主や社員などのお気に入りの本を展示し、訪れた人と本の会話を楽しむ読書コミュニティ事業。		
継続	ブックスタート事業 * ブックスタート	毎月1回	えにあす	9・10カ月児と親 10回 337部 (前年度 10回298部)	乳児期における利用サービスの取り組みとして、9・10ヶ月児健診に参加した絵本・絵本ガイドなどが入った「ブックスタートパック」をプレゼントする。		指定管理者実施事業
	* ブックスタートプラス	毎月1回	えにあす	1歳6カ月児と親 10回 294部 (前年度10回338部)	家庭での読書環境の継続と充実を図るため、1歳6ヶ月児健診に参加した親子に絵本1冊と絵本ガイドをプレゼントする。		
継続	本のリサイクル市	5月25日 9月28日	本館	—	市民から提供のあった不要本の再利用を目的に開催。		指定管理者実施事業
継続	フラワーサポーター ・ 会議 ・ 植栽 ・ 除草	5月21日 6月18日 7月2日 7月16日 8月6日 9月3日 10月15日 10月29日	本館	計21名 (前年度12回 49名)	図書館の花壇整備をボランティアで実施。		指定管理者実施事業
継続	コミュニティガーデンワークショップ	4月23日 6月6日 7月30日 9月24日 11月7日 11月19日	本館	計47名 (前年度 5回 計35名)	図書館本館前庭花壇を会場としたガーデニングのワークショップ。		指定管理者実施事業
継続	司書の派遣	通年		5名 (前年度10名)	事例報告や講習会講師等。		指定管理者実施事業

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	学校図書館活動の推進 * 学校における読書活動	通年		全13校	「ブックリスト」の配付。		
	* 図書の共有化推進	通年		【4～11月の数値】 325冊	児童生徒の求めにより、公共図書館の図書を学校図書館を通して貸出を行う。		
	* 司書教諭・学校司書の 研修会開催	7月30日 12月16日	市民会館 えにあす	17名 19名	司書教諭と学校司書の連携、学校図書館活動の理解を深める。		
	* 朝読・家読の推進 ・調べる学習講習会	通年 7月31日	本館	全13校 10名・小学生等 (前年度8名)	「うちどくノート」の配付。 「小中学生調べる学習コンクール」に向け、小学生を対象に調べ学習のポイントや調べ方のコツを説明。		
	* 学校図書館活動推進協議会	通年		通年	学校間のネットワーク化と学校図書館活動の充実・支援を図る。		
	* 物語定期便	通年		計13セット（各30冊）を学校間巡回	物語や科学を楽しむための本を各小中学校に定期的巡回を行う。		

【郷土資料館】

領域：郷土資料館

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
新規	令和5・6年度 市内遺跡発掘調査成果展	4月19日 ～6月15日	郷土資料館	1,207名 (小中学生318名)	令和5・6年度に発掘調査を行った市内遺跡の遺物の実物や遺構の写真等を展示。	8	
継続	カリンバ土曜講座①	4月19日	郷土資料館	19名 (小中学生0名) (前年度27名)	演題：「『令和5・6年度 市内遺跡発掘調査成果展』を中心とした遺跡の解説」 講師：恵庭市郷土資料館 学芸員 鈴木 将太	2	
継続	学芸員による展示解説	①4月19日 ②5月24日 ③6月29日 ④7月13日 ⑤8月23日 ⑥9月28日 ⑦10月25日 ⑧11月29日 ⑨12月20日 ⑩1月24日 ⑪2月1日 ⑫3月7日	郷土資料館	21名 (小中学生0名) 11名 (小中学生0名) 19名 (小中学生0名) 12名 (小中学生0名) 14名 (小中学生0名) 17名 (小中学生0名) 21名 (小中学生0名) 5名 (小中学生0名) 7名 (小中学生1名) 6名 (小中学生0名) 8名 (小中学生0名) (未実施)名 (小中学生 名)	テーマ：「令和6年度の市内遺跡発掘調査成果について」、担当：鈴木 テーマ：「常設展示の概要～全体をやさしく解説します」、担当：大林 テーマ：「道の歴史～市道恵庭線」、担当：大林 テーマ：「カリンバ遺跡と保存科学～やさしく解説版」、担当：杉浦 テーマ：「カリンバ遺跡を中心とした遺跡の展示解説」、担当：長町 テーマ：「常設展示の解説～保存科学者のこぼれ話多め版」、担当：杉浦 テーマ：「擦文前期の西島松5・ユカンボシE7遺跡を中心とした遺跡の解説」、担当：長町 テーマ：「常設展示の解説～全体をやさしく解説します」、担当：大林 テーマ：「西島松5遺跡を中心とした遺跡の展示解説」、担当：長町 テーマ：「遺跡を中心とした展示解説」、担当：長町 テーマ：「ひな人形展について」、担当：大林 テーマ：「常設展示の解説～全体をやさしく解説します」、担当：大林	2	
継続	第12回カリンバ講演会	5月10日	市民会館	49名 (小中学生0名) (前年度70名)	演題：「北の歴史を変えるオホーツクの金の刀」 講師：オホーツクミュージアムえさし 館長 高嶋 孝宗氏	49	
継続	自然観察会	5月24日	黄金地区 カリンバ遺跡とその周辺	12名 (前年度16名)	国指定史跡カリンバ遺跡とその周辺の野鳥を中心に観察し、合わせてカリンバ遺跡について学習する。	5	
継続	第3回千歳・恵庭の遺跡を歩こう～キウスVS西島松編	5月25日	カリンバ遺跡群と西島松遺跡群	27名 (小中学生3名) (前年度30名)	恵庭市と千歳市の遺跡をウォーキングしながら、両市の遺跡調査員解説を聞く。	2	
継続	アイヌ文化マスター育成事業	①6月29日 ②7月27日 ③9月28日 ④10月18・19日 ⑤11月8・9日 ⑥12月14日 ⑦1月18日 ⑧2月1日	郷土資料館 郷土資料館 郷土資料館 北見市常呂・網走市 新ひだか町・平取町 郷土資料館 白老町 郷土資料館	毎回5名(小中学生5名)	市内に在住する小中学生のうち公募した5名が、計8回の講座や体験でアイヌ文化を学ぶ。	1,080	
新規	企画展「恵庭～昭和のあゆみ展」	7月5日 ～8月24日	郷土資料館	1626名(小中学生 401名)	今年、昭和100年むかえることから、64年間続いた「昭和」という時代にスポットを当て、収蔵資料とともに昭和の恵庭のできごとを紹介する。	0	
継続	「第12回 カリンバまつり」～君も縄文人になろう！	7月26日	郷土資料館	198名(小中学生約6割) (前年度 239名)	市民を公募し、資料館学芸員等を講師としてムックリ作り、勾玉作り、縄文土器作り等を実施。	53	

継続	常設展示室入替展 「戦争資料展」	8月1日 ～8月28日	郷土資料館	821名(小中学生205名) (前年度619名)	常設展示室「昭和コーナー」を一時撤収し、市民より寄贈を受けた戦争関連資料約70点を展示。	0
継続	クイズ&スタンプラリー2025	8月1日 ～11日	郷土資料館	65名(小中学生65名) (前年度119名)	夏休み事業。館内のスタンプを押し、企画展「恵庭～昭和のあゆみ展」に関するクイズに正解すると野鳥・動物の展示資料の缶バッジが当たる。	0
継続	漁川の生きもの観察会	8月2日	漁川あかね橋上流むつみ公園駐車場付近	15名(小中学生8名) (前年度13名)	漁川に生息する魚や水生昆虫を投網、たも網で捕獲し、観察を行う。	0
継続	アイヌ文化学習見学会	8月3日	白老町	26名(小中学生0名) (前年度29名)	市民を公募し、白老町の国立アイヌ民族博物館で副館長の解説を受けて、アイヌ文化を学ぶバスツアーを実施。	109
継続	粘土でランタンづくり体験	8月8日 8月9日	郷土資料館	16名(小中学生7名) (前年度20名)	郷土資料館ボランティア事業。粘土で土器を作っていた大昔の人の生活の一端を体験してみようと、粘土でランタンづくりを体験。	0
継続	古里チョイ散歩	6月28日 7月12日 8月23日	市道恵庭線	5名 4名 4名 合計13名(小中学生0)(前年度10名)	郷土資料館ボランティア事業。市道恵庭線沿いの歴史的にゆかりのある場所をボランティアが説明しながら散策。	0
継続	企画展「特別公開2025 カリンバ遺跡重要文化財 漆塗り装身具展」	9月13日 ～15日	埋蔵文化財整理室	85名(小中学生4名) (前年度195名)	年に1度、カリンバ遺跡の大型合葬墓3基から出土した漆塗り装身具の実物を公開・展示する。同時に市内遺跡ミニ展示「西島松5遺跡の連珠」も行った。	3
継続	黒曜石カービング体験	10月11日	はなふる 花の拠点センターハウス1F	12名(小中学生4名) (前年度14名)	郷土資料館ボランティア事業。大昔の石器の材料として知られる黒曜石のかげらにガラス工芸用のペンで絵や模様を描く。	0
新規	重要文化財指定記念シンポジウム 「西島松5遺跡」～古代恵庭の実像に迫る～	10月13日	市民会館	120名	北海道大学アイヌ・先住民研究センター 准教授の蓑島栄紀氏など計4名の研究者をお招きし、令和6年8月に重要文化財に指定された西島松5遺跡出土品に関する講演やパネルディスカッションを行った。	350
新規	企画展「副葬された金属製品～西島松5遺跡とユカンボシE7遺跡」	10月25日 ～12月21日	郷土資料館	776名(小中学生258名) (前年度1,400名)	6～9世紀の金属製品が出土した西島松5遺跡とユカンボシE7遺跡のお墓と出土品等を比較して展示。	10
継続	カリンバ土曜講座②	11月29日	郷土資料館	20名(小中学生0名) (前年度35名)	演題：「西島松5遺跡とユカンボシE7遺跡の鉄製品のすごさとは」 講師：恵庭市郷土資料館 学芸員 長町 章弘	0
継続	第3回アイヌ文化講演会	11月30日	市民会館	55名 (前年度74名)	演題：「アイヌ文化における自然資源の利用と食文化」 講師：文化庁 調査官 内田 裕一氏	21
継続	令和6・7年新収蔵資料展	1月4日 ～2月1日	郷土資料館	301名(小中学生85名) (R5年度208名)	令和6・7年の二カ年中に市民の皆様より寄贈を受けた29件 223点の資料の内、80点を紹介。	0
継続	カリンバ土曜講座③	1月24日	郷土資料館	29名(小中学生0名) (前年度24名)	演題：「漁太の番屋と船着場はどこにあったのか」 講師：恵庭市郷土資料館 学芸員 大林 千春	0
継続	ひな人形展	2月7日 ～3月8日	郷土資料館	開催中	3月3日のひなまつりを前にこれまで寄贈を受けた明治から平成までのひな人形9組を展示。	0
継続	カリンバ土曜講座④	3月7日	郷土資料館	(未実施)名(小中学生一名) (前年度21名)	演題：「西島松5遺跡とユカンボシE7遺跡の比較を保存科学の視点」 講師：国立アイヌ民族博物館 研究員 大江 克己氏	0
継続	アイヌ文化マスター育成事業成果展	3月14日 ～4月5日	郷土資料館	(未実施)名(小中学生一名) (前年度251名)	令和7年度、アイヌ文化マスター育成事業に参加した小学生5名が学んだことを、写真と感想文を使用して公開する。	20
継続	ふるさと教育宅配事業	6月 ～10月	市内小学校	市内小学校全児童	郷土資料館収蔵資料の内、食べることに関係ある道具・冬の道具・アイヌの人たちの道具・大昔の人たちの道具を市内の8小学校に貸出し、巡回展示を行う。	34

令和7年度 恵庭市教育委員会 社会教育事業報告

令和8年3月作成版

編集 恵庭市教育委員会

教育部社会教育課

〒061-1498 恵庭市新町10番地

TEL0123-33-3131 内線1711、1712

E-mail : syakaikyoiiku@city.eniwa.hokkaido.jp
